


経営コンサル × デザインファーム
新規事業コンサルティングサービス

BirthDays

Concept book

コーポレートディレクション(CDI) グループカンパニー oriri × 株式会社ティ・デイ・エス





コーポレートディレクション (CDI) グループカンパニー oriri

日本初の独立・自立の経営・戦略コンサルティング会社であるコーポレートディレクション (CDI) グループの
カンパニー。

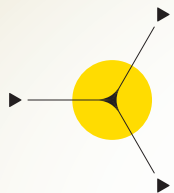
「らしく、あたらしく」組織の認識と行動を変え、新しい経営のスタイルや新しい事業のカタチに向けて可能性を
切り開くコンサルティングを志向し、企業を支援する。



株式会社ティ・デイ・エス

1979 年創業。

“Strategic design and Creative logic” を掲げ、クリエイティビティあふれる論理と、
戦略に基づいたデザインによって、人、モノ、社会の間にあるコミュニケーション課題を解決に導く
デザインファーム。



多様な発見が、強力な事業を生み出す

BirthDays

強力な新事業は、躍動するチームから生まれる

躍動するチームは、旺盛な個人から生まれる

旺盛な個人は、多様な発見によるインスパイアから生まれる

私たちは、長年営んできたビジネス・コンサルティングやデザイン・コンサルティングを発展・融合させることで、

多様な「発見」を促し、それを個人やチームのエネルギーに変えて、強力な新事業の誕生を目指します。

新規事業開発のプロセスは「主観性」「共観性」「客観性」のいずれか、あるいは、それら複数の欠如が原因で停滞しているケースが多い

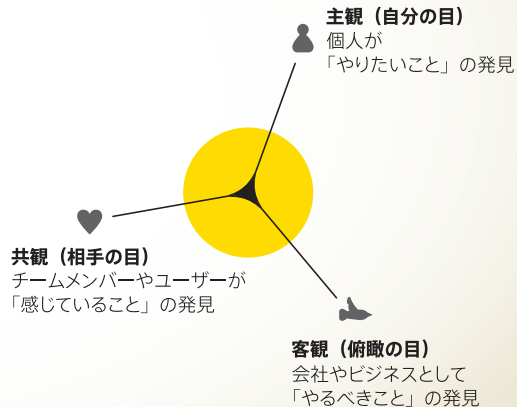
▶ 新規事業開発を進める際の課題例

課題	キーワード	例
「主観性」の課題	想い・動機・発想	<ul style="list-style-type: none">・ 事業のテーマやアイデアは出るが、どれも自分事化しきれない、イメージしきれない・ 今後の新規事業に欠かせない「デジタル」に関する知識やマインドセットに乏しく、発想が広がらない
「共観性」の課題	チームや顧客の理解	<ul style="list-style-type: none">・ メンバー同士が気を使いすぎて、互いの本音がわからない・ 開発チームにおける特定個人の思い込みが強すぎて、チーム全体のベクトルが揃わない・ 自社のモノサシや事業者としての視点を中心に発想してしまい、独りよがりになっている
「客観性」の課題	検証・具現化	<ul style="list-style-type: none">・ 定量的な調査・分析が先行しすぎて、事業の本質やサービスの体験・アウトプットの視点が欠けている・ ビジネスモデルやビジネスシミュレーションの検証が弱く、実現性に乏しい

「主観」「共観」「客観」の視点からバランス良く発見を得て
新規事業チームの創造性を活性化する

- ▶ oriri が培ってきた【経営コンサルティング】の知見とテイ・デイ・エスが培ってきた【デザインコンサルティング】の知見について、新規事業開発チームが持つべき「主観」「共観」「客観」という3つの視点で発展・融合させて課題の解決を目指す
- ▶ 最初に新規事業開発チームのヒアリングを行い、「主観」「共観」「客観」のどこにどのような課題があるかを診断した上で、ワークショップ、チームビルディング、グラフィックレコーディング、DXマインドセット、集中プロジェクト、コーチング、プロトタイピングなどのメニューをカスタマイズして提供する
- ▶ 新規事業開発チームとしてのモノの見方・考え方・対話の仕方などを多面的に刺激し、そこから得られる多様な【発見】から個人とチームにエネルギーを与えることで、新規事業の閉塞感を打破し、事業アイデアの昇華を後押しする

BirthDays が約束する 3 つの発見



「主観」「共観」「客観」の視点を保持しながら新規事業開発プロセスを回すことで
チームにエネルギーをもたらし、閉塞状態を脱して強力な事業を生み出す

